

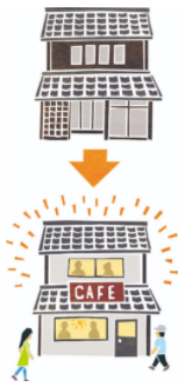


## 三手家守舎（みつでやもりしゃ）について

江戸時代には城下町として栄えた名残を今も街並みに残す、群馬県館林市。  
 かつて賑わいがあつた商店街も、今は人の行き来が少なくなり活気が失われつつあります。  
 空き店舗や空き家が増え、誰の手も入らぬまま朽ちていく建築物も後を絶ちません。  
 そんな状況を、リノベーションによって生まれ変わらせ「街に明かりを灯す」ことで変えてゆく。  
 それが三手家守舎の使命です。  
 館林に住む人、館林を訪れる人、誰にとっても居心地の良い居場所がある  
 そんな温かく活気あふれる街づくりをサポート・展開していく事業会社です。

### 不動産オーナーと 創業プレーヤーをつなぎ リノベーションをサポートします

一級建築士・宅地建物取引士、各種専門家による空き家再活用のトータルサポートを行います。空き家の活用方法やリノベーションの相談、物件探しから会社設立のアドバイスまで。なんでもご相談ください。



### 家守<やもり>とは、 江戸から続く 街の守り人のこと

家主に代わって土地や家屋を管理し、地代・家賃の徴収を行った人を家守といいました。不動産オーナーと賃貸利用者との橋渡しをしていたのです。三手家守舎は現代版家守です。



### 三手家守舎は、 街を診る医者であり、 街を見るディレクターです

今の街の現状をみつめ、個々の建物から街全体まで、医者のようなまなざしで問題点を探します。その上で改善点を見出し、街の将来像をディレクションします。街にとって、医者のような存在でもありまちづくりの舵取りを行うディレクターのような存在です。





## TPHについて

TPH (Tatebayashi Public House) は、館林市内の遊休不動産活用のために立ち上げられた合同会社 三手家守舎 (みつでやもりしゃ) が運営するキッチン完備の "創業支援型" シェアスペースです。築90年のレトロモダンな店舗をDIYリノベーション。

おしゃれに生まれ変わったこの場所は、みんなの挑戦を応援する場所です！

- 「いつか自分のお店を持ちたい」
- 「得意の料理を仕事にしてみたい」
- 「週末限定のカフェを開いてみたい」
- 「館林で仲間を作りたい」



そんな方に使って欲しい、「やってみたい」を叶える場所です。

キッチンもあり、飲食店営業許可も取得している店舗なのですぐにお店をはじめられます。

(飲食以外のお店やイベントなどの利用もOKです。)

さらに、

三手家守舎には

建築・不動産・ブランディング・インテリア、さまざまなスペシャリストが在籍しています。

TPHを卒業して、いつか自分のお店を持つ時には、物件探しから建築・リノベーションサポート、

創業のアドバイスなどスムーズに開店できるように総合的なフォローが受けられる

そんな "創業支援型" のシェア店舗です。



- 初期投資なしで自分のお店をオープンすることができる！
- 駅から徒歩200歩の好立地な場所でチャレンジできる！
- 自分のお店を開業する時まで、心強いサポートを受けられる！
- 地域で活躍している人たちと出逢い、仲間が増える！